

# ゼロカーボンシティ会津若松 推進ネットワーク 会員募集中



## ゼロカーボンシティ会津若松推進ネットワークと参加するメリット

会津若松市は、2050年までのできるだけ早い時期に、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量実質ゼロ（＝脱炭素）に取り組む決意を表した「ゼロカーボンシティ会津若松」を宣言しました。

「ゼロカーボンシティ会津若松推進ネットワーク」は、市民や事業者の皆様と行政機関、皆でゼロカーボンシティ会津若松を目指す枠組です。会員として参加いただくと、次のようなメリットがあります。

補助制度、イベント等について最新の情報を受け取れます

省エネやリサイクルなどの好事例を知ることができます

ゼロカーボンシティ会津若松について知ることができます

会員同士の意見交換やマッチングに参加いただけます

## ネットワークの会員

ご賛同いただける方はお申込みにより、会員になっていただけます。参加費や年会費等は無料で、会議等への参加も任意です。会員には、随時、事務局から情報発信をさせていただきます。

市民の方は  
こちらから

<https://www.task-asp.net/cu/lar072028/pc/Lar00000/Lar00002.aspx>



事業者・団体の方は  
こちらから

<https://www.task-asp.net/cu/lar072028/pc/Lar00000/Lar00002.aspx>



是非お気軽にご参加ください！皆様からのご意見・ご提案もお待ちしております。

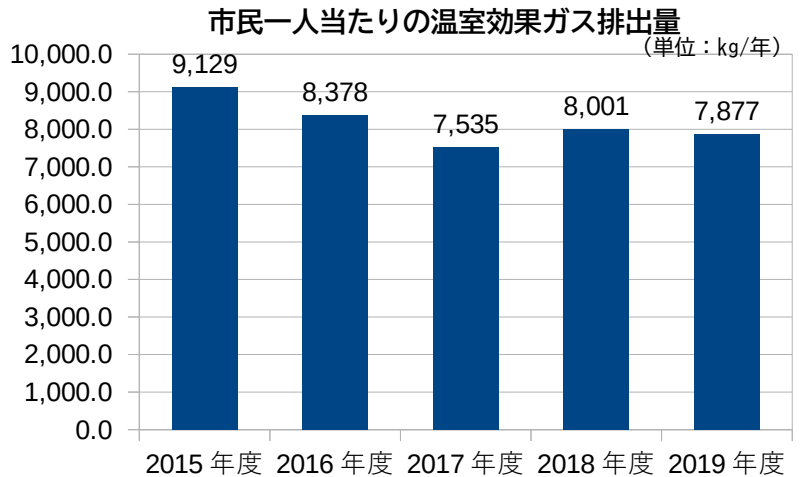


# ゼロカーボンシティ会津若松推進ネットワーク

近年増加する異常な高温や豪雨は、私たちの生活で排出される、温室効果ガスの増加で起こる温暖化が原因とされています。

2019年度の市民一人当たりの排出量は約7,900kg/年でした

会津若松市の温室効果ガスは減少傾向にあります。しかし、まだ多くの量が排出されています。実質ゼロまで、削減の取組をさらに進める必要があります。



<p>省エネの推進</p>	<p>電化の推進</p>
<p>再生可能エネルギーの地産地消の推進</p>	<p>3R + Renewableの推進 (ごみの削減)</p>

## 排出量削減のポイント

温室効果ガスは、石油などの化石燃料の使用やごみの運搬・焼却等により排出されます。化石燃料ではなく太陽光などの再生可能エネルギーを使うようにし、また、ごみを減らすことが重要です。

## 温室効果ガスを減らす取組は地域の社会経済的にもプラスに！

本市では市外や外国から多くの化石燃料や原料を購入しています。地域でエネルギーを生み出し地域で使う「エネルギーの地産地消」を進めたり、ごみを燃やすのではなく、資源として利用することができれば、温暖化対策だけでなく、地域の中でエネルギーや資源、お金が循環し、より豊かなまちにも繋がります。

温暖化の面でも、経済社会の面でも、将来も自分自身や子どもたちが住み続けられる会津若松にするために、ゼロカーボンシティ会津若松推進ネットワークで一丸となってゼロカーボンシティ会津若松を実現しましょう！

### この資料に関する問い合わせ先

会津若松市環境生活課環境グループ  
電話：0242-39-1221 / FAX：0242-39-1420  
Mail：kankyo@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

ゼロカーボンシティ会津若松推進ネットワークについては、詳しくは市公式HPをご覧ください。  
<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2023080700019/>

